［様式２－１］

作成課　市民協働推進課

令和6年度　施設管理運営事業評価票

1 評価対象施設

公の施設の名称		宝塚市立地域利用施設　南口会館			
所在地		宝塚市南口２丁目１４番５－３号			
指定管理者	団体名	特定非営利活動法人シニアパワーを活かす会	指定期間	開始日	令和3年4月1日
	所在地	宝塚市中山桜台４丁目１０番１１号		終了日	令和8年3月31日
選定方法		非公募	評価実施年		指定期間5年のうち3年目
施設設置目的		地域社会における市民相互の交流及び相互扶助並びに市民の主体的な学習活動等を促進し、連帯感のある新しいコミュニティづくりに資するため。			
主な実施事業		会館管理運営事業			

2 利用状況（目標と実績）

成果指標		単位	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
			目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績
a	利用回数	回		829		829		1104		1351
b	稼働率	%		27.4		23.2		30.4		37.2
c										
d										
e										

3 指定管理業務にかかる収支状況

（単位：千円）

区　　分		令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算	令和5年度決算
収入計	A	3,333	3,478	3,409	4,115
指定管理料		241	241	241	241
利用料収入	C	2,503	3,150	3,075	3,798
自主事業収入		0	0	0	0
その他		589	87	93	76
支出計	B	3,259	3,409	3,274	3,641
指定事業費		3,259	3,409	3,274	3,641
内、人件費	D	2,347	2,438	2,281	2,590
内、再委託料	E	0	0	0	0
自主事業費		0	0	0	
事業収支	A-B	74	69	135	474
利用料金比率	C/A	75.1　%	90.6　%	90.2　%	92.3　%
人件費率	D/B	72.0　%	71.5　%	69.7　%	71.1　%
再委託費比率	E/B	0.0　%	0.0　%	0.0　%	0.0　%

・「支出」欄「指定事業費」は、代表的な内訳を取り上げているため合計額とはならない。
・着色セルは、自動計算としている。
・事業費は、前年度以前の決算を記載する。

補足説明	

4 評価

注）自己評価・・・指定管理者　　所管評価・・・施設所管課

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価
① サービスの履行の確認	法例に基づいた点検、報告の実施、個人情報への配慮、保守点検、清掃等の日常業務、緊急・災害時の市への円滑な連絡と協力等、業務の実施状況についての評価を行う。	A	A
② サービスの質の評価	事故防止、安全確保、環境への配慮、利用者に対する接遇、苦情処理への適切な対応等、利用者に提供するサービスの質の水準を評価する。	A	A
③ サービスの安定性の評価	専用の口座、帳簿等を備え、収支計画に沿って適切に経理、予算決算処理がなされているか評価を行う。	A	A
指定管理者所見（成果、課題等）	地域住民の主体的な学習活動等の基地として利用していただくと共に、連帯感あるコミュニティづくりに役立つよう会館利用者には「親切・丁寧・笑顔」で対応している。 また、良好な施設環境の維持に努めている。 利用者からは大変喜ばれると共に現在の精神を継続するよう激励を受けることも多くある。 また、新型コロナウイルス感染症拡大以前の利用者に戻すことに努める。		
施設所管課所見（成果、課題等）	利用者へのきめ細やかな対応等、地域住民のコミュニティづくりの形成に貢献している。 施設管理の面でも、市への連絡・報告等迅速な対応を行う等、貢献度は大きい。 また、コロナ禍にあって、令和元年度・令和２年度と利用者数が減少していた中、令和４年度・５年度において、増加しており、コロナ渦以前の水準に戻りつつあることは、特筆すべき事項と考える。 今後も利用者ファーストの意識で対応され、地域住民のコミュニティ形成の場となることを期待する。		

前年評価	A	総合評価	A

※評価区分

評価基準:	A　（優良）	＝	協定書、仕様書等を遵守し、要求水準よりも優れている。
	B　（良好）	＝	協定書、仕様書等を遵守し、要求水準を概ね満たしている。
	C　（要改善）	＝	協定書、仕様書等に定める要求水準を満足していない。
総合評価:	A　（優良）	＝	自己評価、所管評価の《総括》にCが含まれず、かつAが4つ以上ある。
	B　（良好）	＝	優良、要改善以外の評価
	C　（要改善）	＝	自己評価、所管評価の《総括》にCが2つ以上含まれる。